

「第13回風車の書画展」 出品規約

- 会期 2012年2月9日(木)～14日(火)
- 会場 上野の森美術館(東京・上野)
- 作品規定 以下の規定を厳守して下さい。規定外作品は審査の対象になりません。
絵画…額装外寸 140cm× 180cm以内(縦横自由)
掛軸外寸(幅)100cm×(高さ)230cm以内
書道…額装外寸 100cm× 180cm以内(縦横自由)
掛軸外寸(幅)100cm×(高さ)230cm以内
※絵画・書道共に色紙大(24cm×27cm)以上。(篆刻の作品の場合はお問い合わせください)
それ以下の大きさは審査の対象になりません。
- 出品点数 一人2点まで(各部門一人2点まで可。兩部門に出品される方は、各部門1点ずつとなります)
- 作品搬入 2012年1月10日(火)、1月11日(水)、1月12日(木)(着日指定)
※直接搬入する場合9:00～17:00受付
* 搬入作品は、額装あるいは軸装をお願い致します。
(すぐ展示できるように、壁掛け用金具とひもを必ず装着すること。床に立てる様式は不可)
(ガラス板付きの額は破損の恐れがありますので、画面保護をなさる場合はアクリル板をご使用下さい)
* 「書の部」の色紙(24cm×27cm)で出品される場合に限り、軸装・額装をしないで色紙のままご搬入下さい。
入選作品は当協会において額装・展示致します。
* 作品に対しては充分配慮して取り扱いますが、不慮の事故についてはその責を負いません。
* 作品搬入先(松下アートサービス)までの送料は、各自でご負担下さい。
- 出品票 作品裏面左上に、必ず「出品票」を貼り付けて下さい。
万が一出品票が貼付されていない場合、審査・展示することができません。
* 出品票は、必ず上下ともご記入下さい。
特に、返却住所欄が空欄の場合、作品をお返し出来なくなりますのでご注意ください。
* 団体での作品搬入も受け付け致します。
その場合には、必ず個別の出品票に加えて別紙「団体出品一覧表」をご同封願います。
- 出品料 一人(2点まで)3,500円(出品作品の返送料を含みます。)
上記金額を2012年1月12日(木)までに下記銀行口座にお振込み下さい。
振込名義は出品票に記入されたものと同一名義をお願い致します。
ご入金が確認されない場合、入選作品であっても展示できません。

三菱東京UFJ銀行 虎ノ門中央支店
口座番号(普通)1116291(口座名義)世界芸術文化振興協会
- 展示 出品作品は、審査のうえ入選以上の作品を展示致します。
- 作品返送 出品作品は当書画展終了後、返却いたします。
- その他 入選以上の作品は、作者ご芳名とともに、主催者が発行する刊行物に掲載することがあります。
あらかじめご了承下さい。

【作品搬入先】

〒333-0816 埼玉県川口市差間2-34-2
(有)松下アートサービス
「第13回 風車の書画展」作品公募係 宛
TEL.048(298)5369 FAX.048(298)6369

【お問い合わせ先】

NPO法人 世界芸術文化振興協会
TEL.03(5336)3507 FAX.03(5336)3509

◆個人情報のお取扱いについて:

本書画展に応募頂いた方の個人情報は、審査結果一覧・入選者名簿・関連美術祭の図録・展示作品のキャプション・会報誌・ホームページなどでの掲載、出品者との連絡、作品の返却、賞状・賞品・関連美術祭の図録などの発送、審査結果などの通知と本書画展の開催、広報、次回展のご案内など本書画展の遂行に必要な場合に利用させていただきます。入選作品の取り扱いも同様とします。出品に際しては予めご同意ください。
お預かりしました個人情報を本人の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。(法令などにより開示を求められた場合を除く)
また、業務委託する場合は、委託先に対し適切な監督を行います。

※本文の内容は著作権法で保護されていますので、内容の一部もしくは全部を「NPO法人 世界芸術文化振興協会」に無断で転用したり複写することを禁じます。

第13回

風車の書画展

かざぐるま

しよ

が

てん

作品公募のお知らせ

★入選作品は、2012年2月9日(木)から14日(火)まで、
上野の森美術館(東京・上野)で展示されます。
一人2点まで出品できます(書か絵画の部に各2点、または書・絵画の部に各1点)。
一人でも多くの方の出品をお待ちしております。



第13回「風車の書画展」 作品公募のお知らせ

今年で第13回目を迎える「風車の書画展」は、芸術の楽しさ、素晴らしさを体験したいという方なら、どなたでも参加できます。出品者は主婦、学生、サラリーマンと様々です。

これまで「書の部」で、特賞に入選されたSさんは、昭和2年生まれ84歳。また、「美術の部」で、特賞に選ばれたA君は、平成9年生まれ14歳と、じつに幅広い層の方々が、毎回入賞されています。

当展は、一人2点まで出品できます（書か絵画の部に各2点、または書・絵画の部に各1点）。どうぞ、ご自身の出品に加え、ご友人や家族にも是非ご紹介頂きたいと存じます。

一人でも多くの方の出品をお待ちしております。



開会のあいさつをする
深見先生



審査員の先生による講評

〔第12回「風車の書画展」アンケートより〕

■ 芸術から受けるパワーに、とてもあたたかい気持ちになりました。

震災後まもない開催でしたが、今回はどうしても足を運びたいと思い、会場へ参りました。なんとなくいつもより気持ちが不安定だったせいか、芸術から受けるパワーをよりありがたく感じました。どの作品からも、それぞれの思いがあふれていて、月並みな感想ですが、とてもあたたかい気持ちになることができました。人間は何もないと

ころから、素晴らしいものを生み出す事ができる存在なのだと、改めて感じています。今後ともこの書画展が続いていき、芸術によってすばらしいエネルギーが地球のすみずみまで行き渡る事を、心より願っております。どうもありがとうございます。（N・Nさん 女性 40歳）

第12回「風車の書画展」の作品より



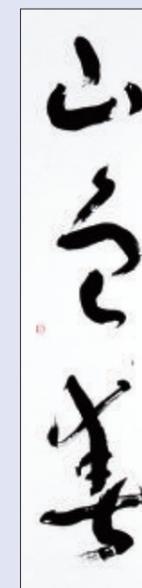
グランプリ 鈴木悠子「Chairs」



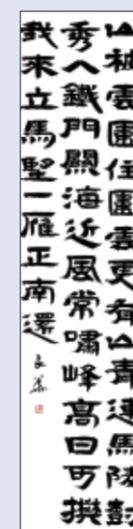
特賞 荒井剛「夢かさごとでありあんす」



特賞 榎本太「三昧」



特賞 和泉チヨ「山色春」



特別会友 三宅良華「蒙山」



特別会友 佐賀野 里花「楽」



特別会友 竹中 莎土「伏魔と女媧」



特別会友 吉井 雅摩「雪の結晶」